

平成22年度診療報酬改定（DPC）において  
既存の診断群分類の中で包括評価された薬剤について

1. 卵巣癌に対するドキソルビシン
2. 肝細胞癌に対するソラフェニブトシル酸塩
3. 小児脳性麻痺患者に対するA型ボツリヌス毒素
4. イマチニブ抵抗性消化管間質腫瘍に対するスニチニブリンゴ酸塩

# 1. 卵巣癌に対するドキソルビシン

【対象となる疾患】 120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

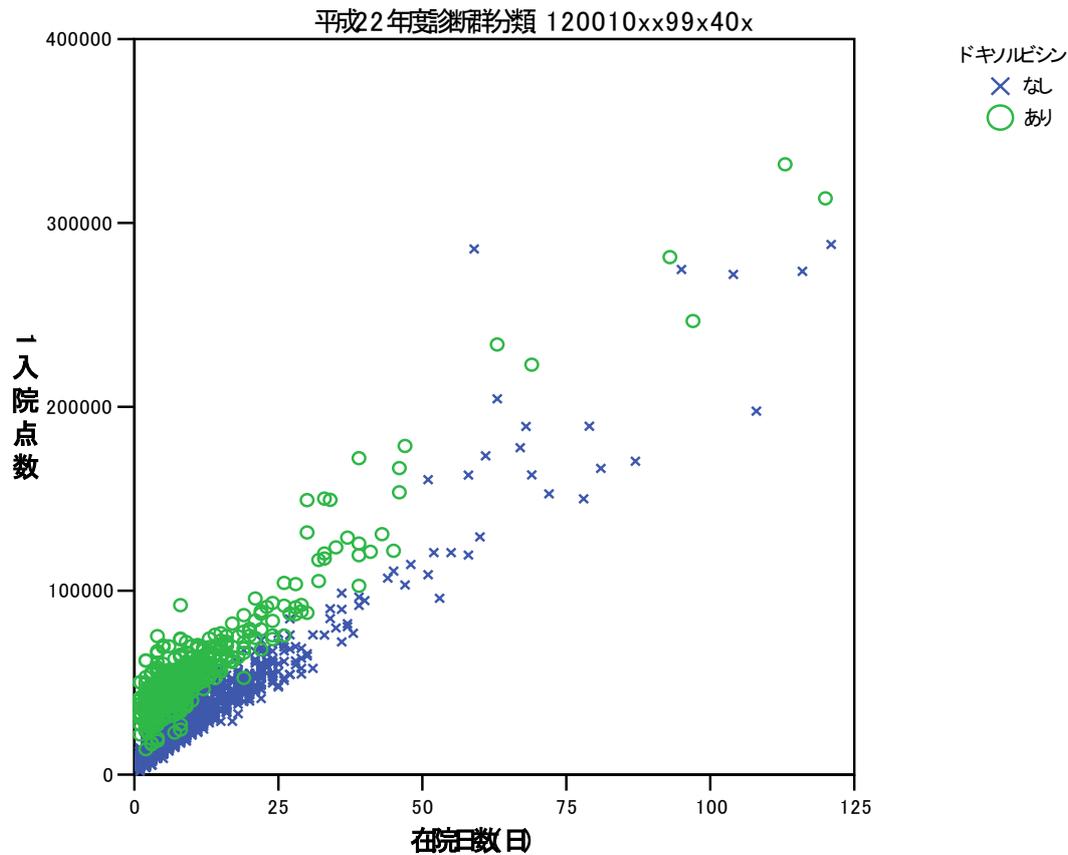
2 2 診断群分類中 ドキソルビシン 10 症例以上 となったのは 4 分類

【最多症例数の診断群分類】 120010xx99x40x

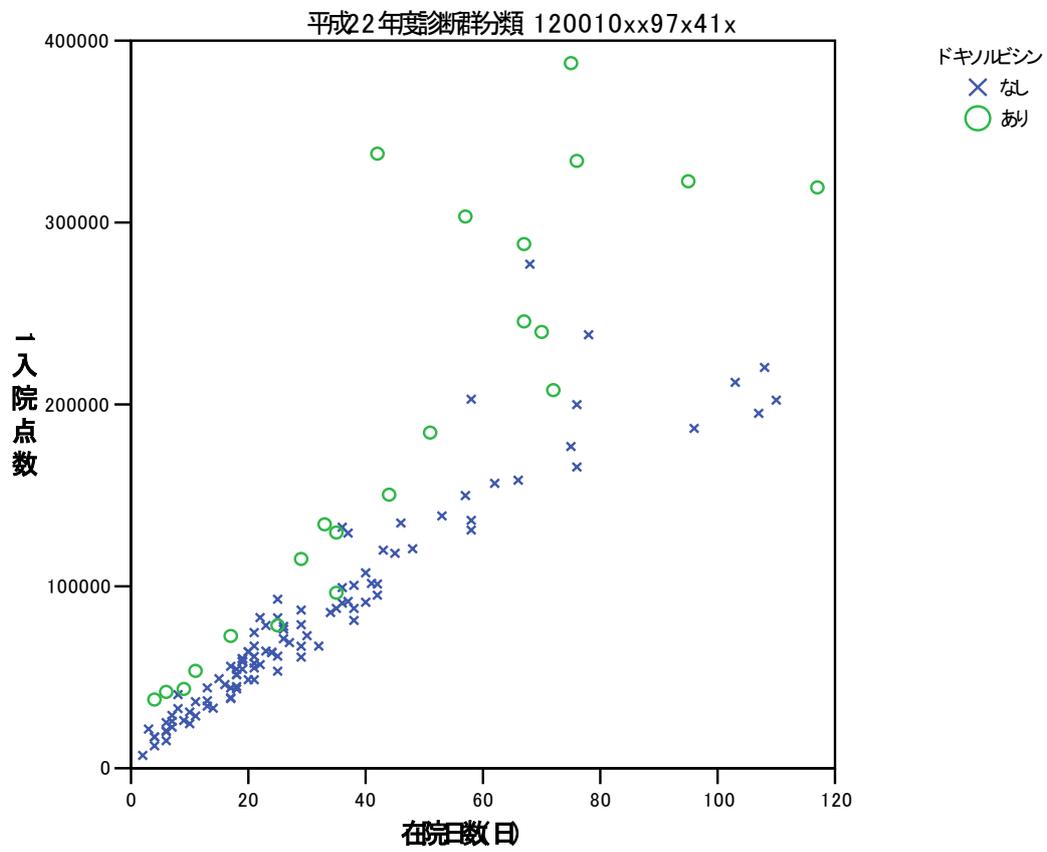
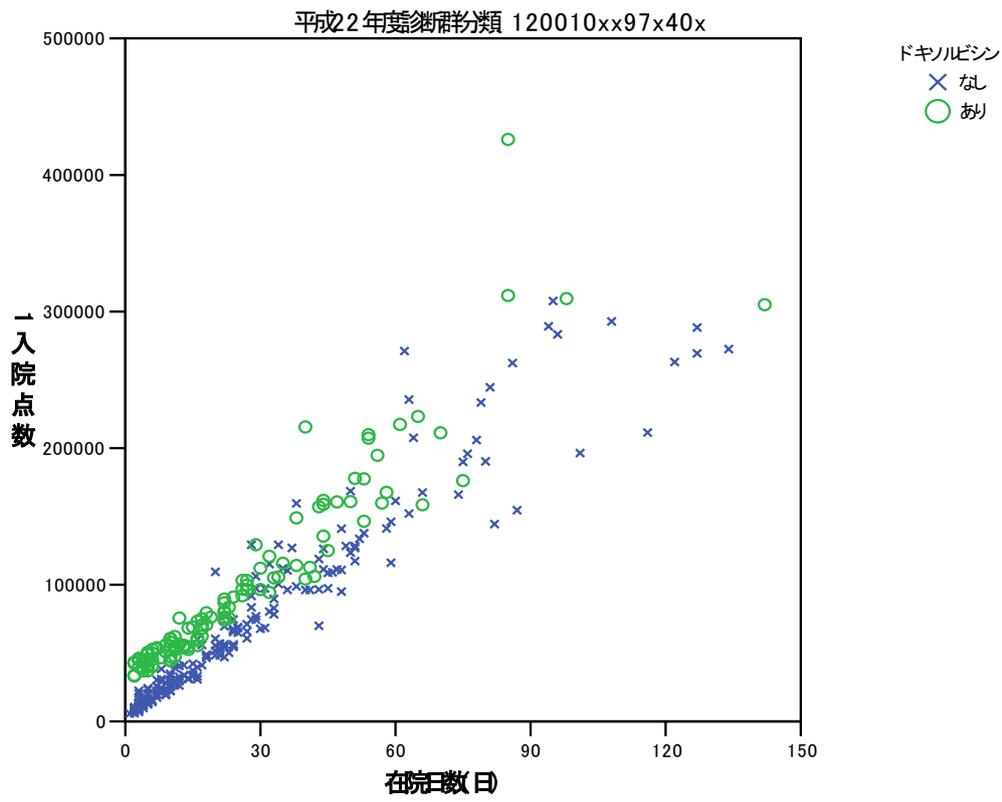
卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし 副傷病なし

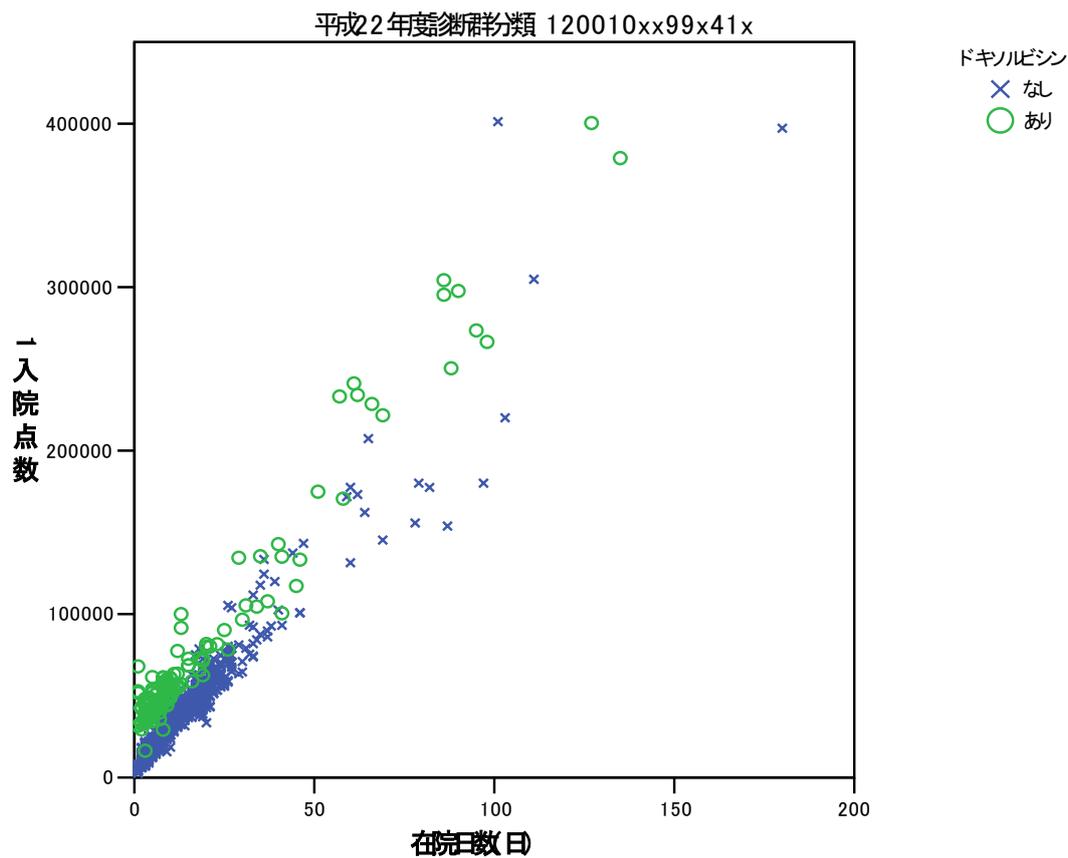
120010xx99x40x	薬剤なし	薬剤あり	全体
件数	4,556	1,394	5,950
平均在院日数(日)	5.80	6.22	5.90
一入院での包括範囲出来 高点数平均(点)	18,717	47,257	25,404
一日当たりの包括範囲出 来高点数平均(点)	3,635	10,018	4,609

<当該診断群分類における散布図>



【その他の診断群分類】





<参考>

ドキシル注20mg(ドキシソルビシン塩酸塩(リポソーム製剤))

- ・追加となった効能・効果(平成21年4月) :

がん化学療法後に増悪した卵巣癌

- ・用法・用量 :

1回50mg/体表面積(m<sup>2</sup>)を投与し、その後、4週間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。

- ・薬価 :

20mg1瓶 96,543円

## 2. 肝細胞癌に対するソラフェニブトシル酸塩

【対象となる疾患】 060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍

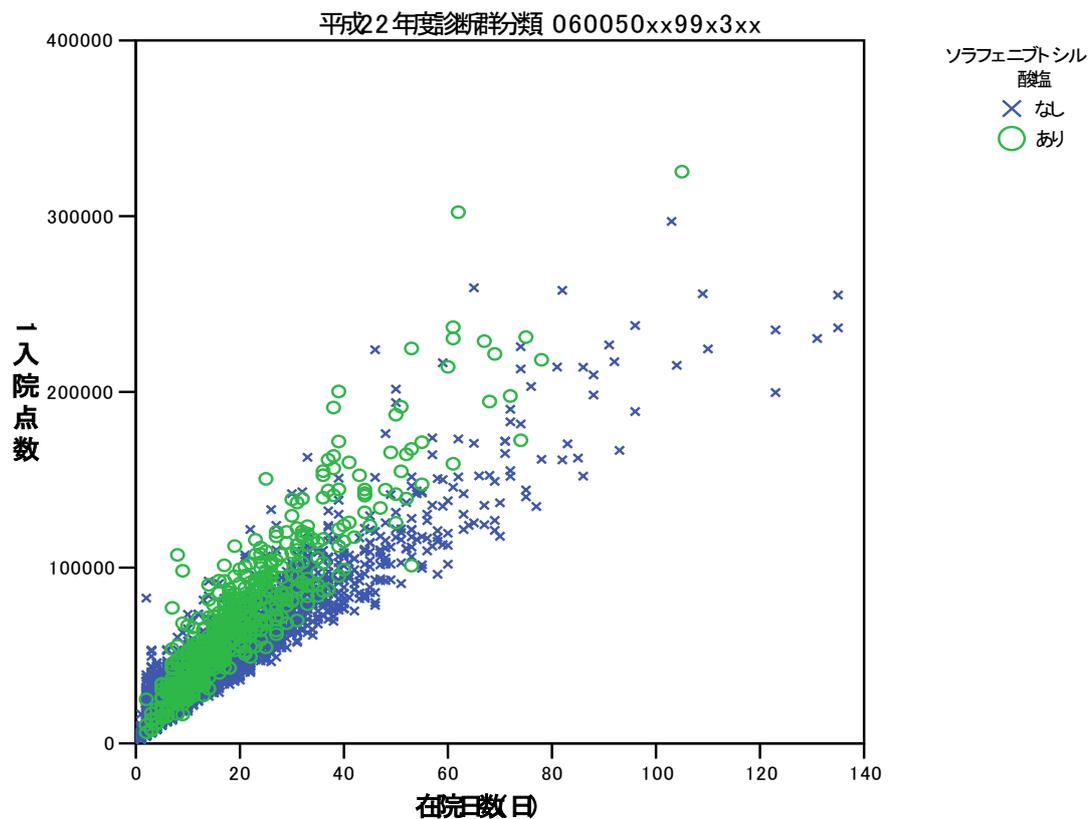
36 診断群分類中 ソラフェニブトシル酸塩 10 症例以上 となったのは 7 分類

【最多症例数の診断群分類】 060050xx99x3xx

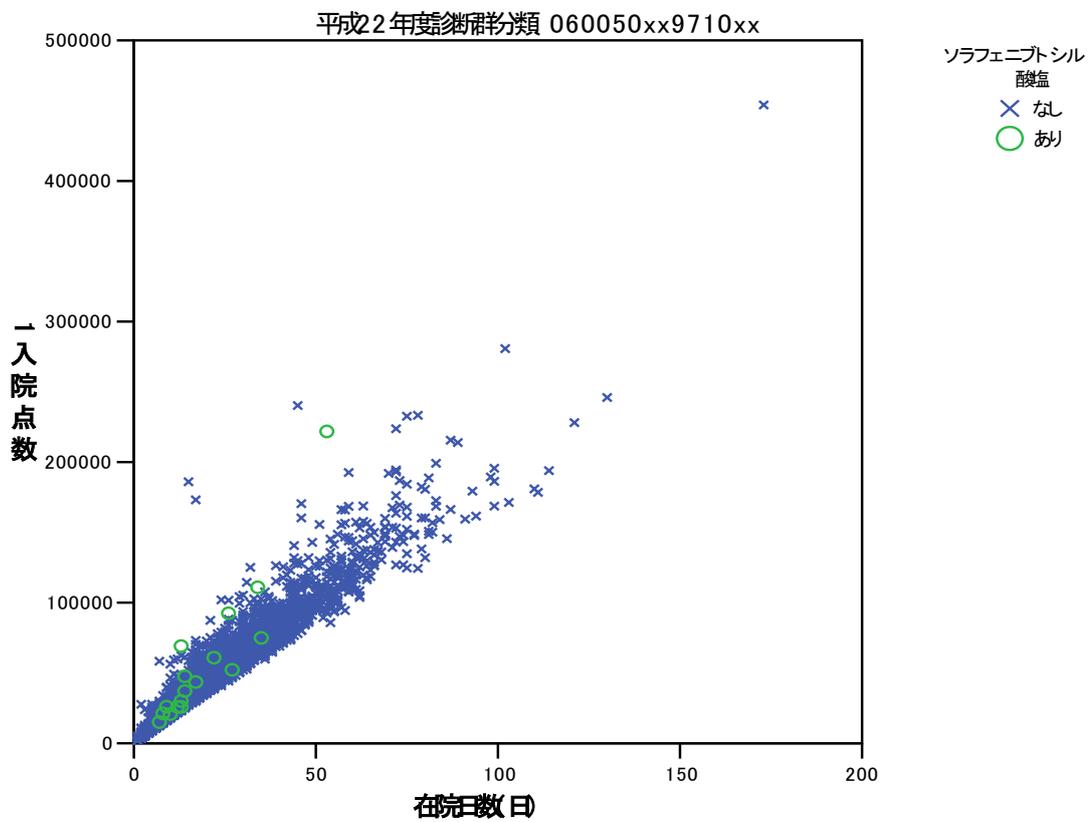
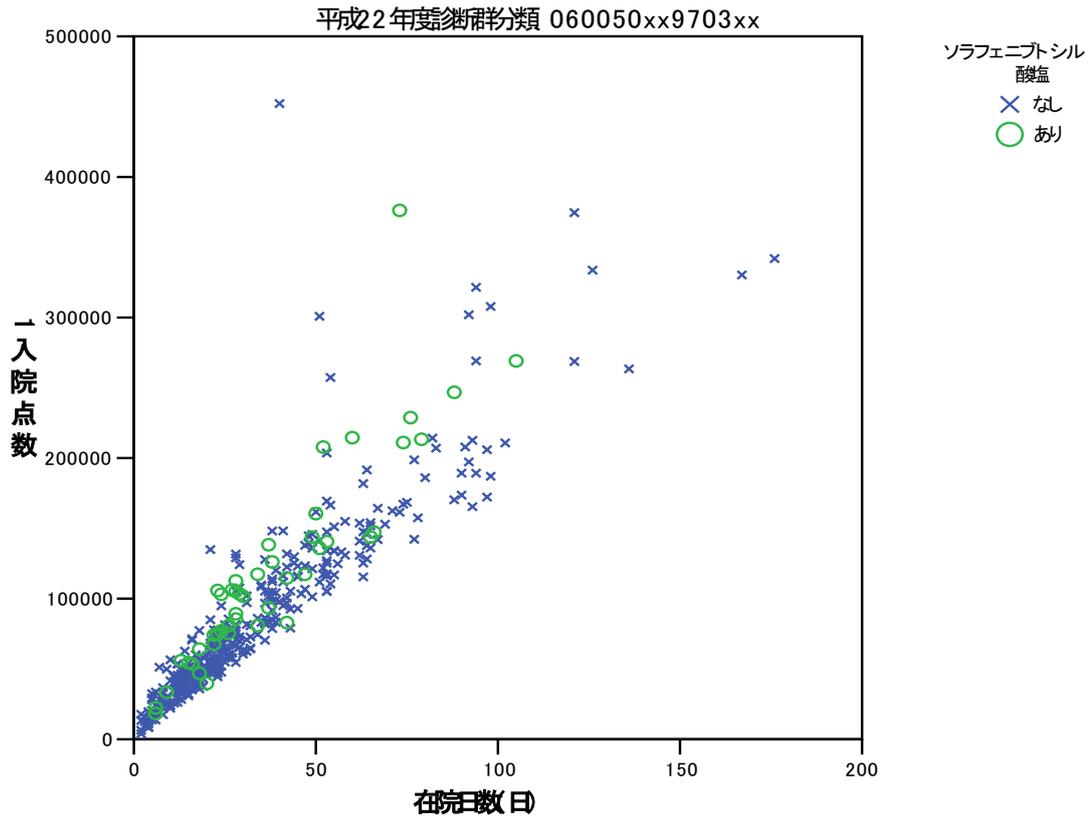
肝・肝内胆管の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし

060050xx99x3xx	薬剤なし	薬剤あり	全体
件数	5,200	577	5,777
平均在院日数(日)	12.19	19.58	12.93
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	37,242	69,824	40,496
一日当たりの包括範囲出来 高点数平均(点)	3,459	3,656	3,478

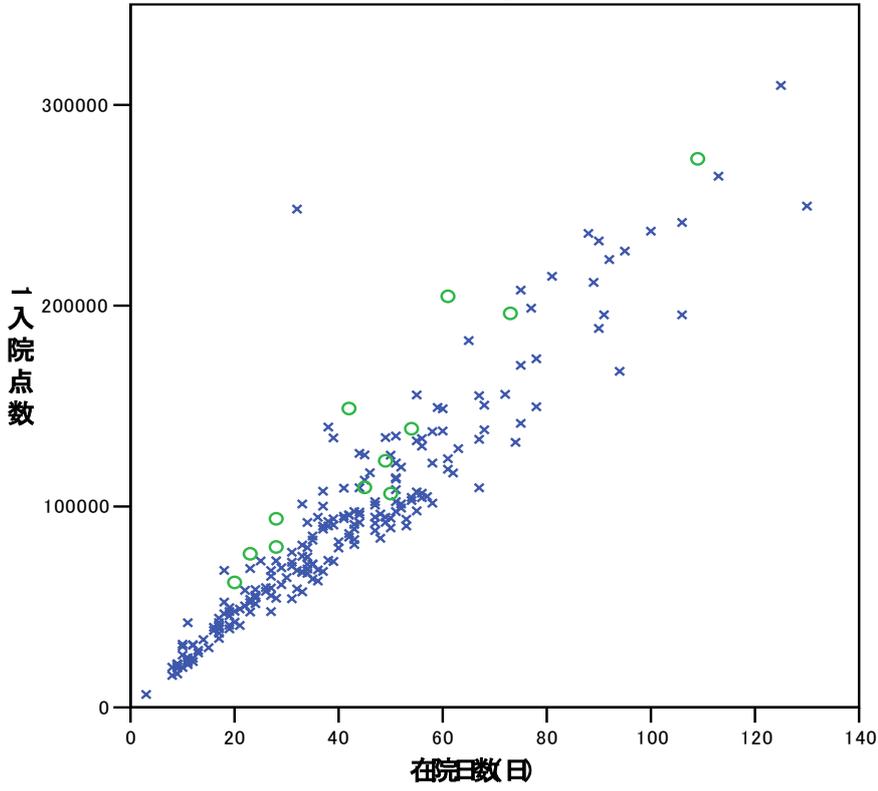
<当該診断群分類における散布図>



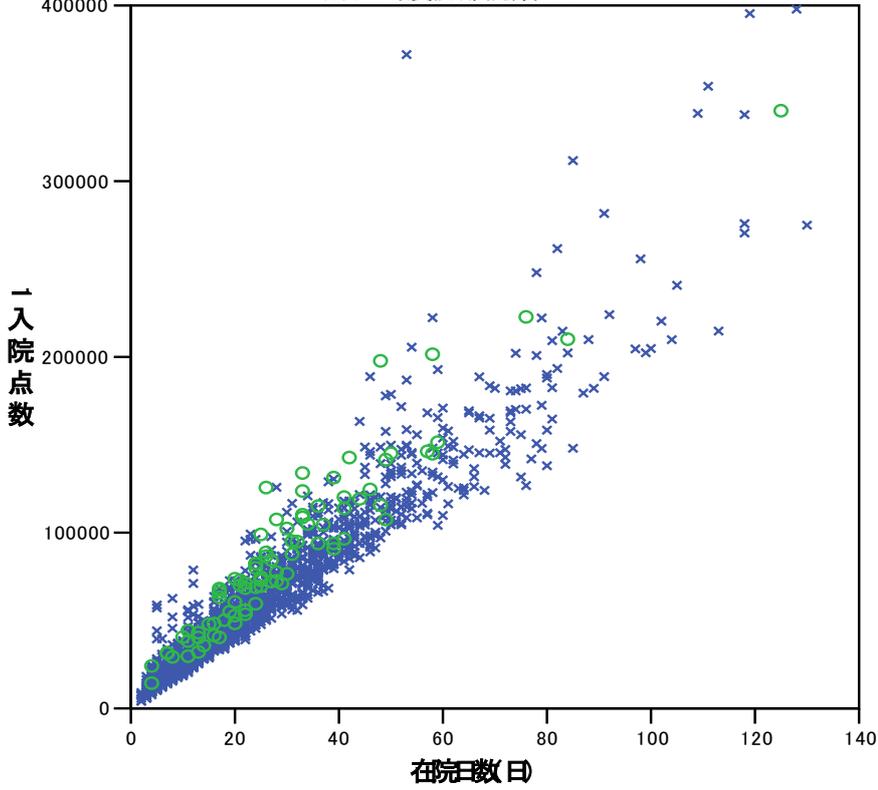
【その他の診断群分類】

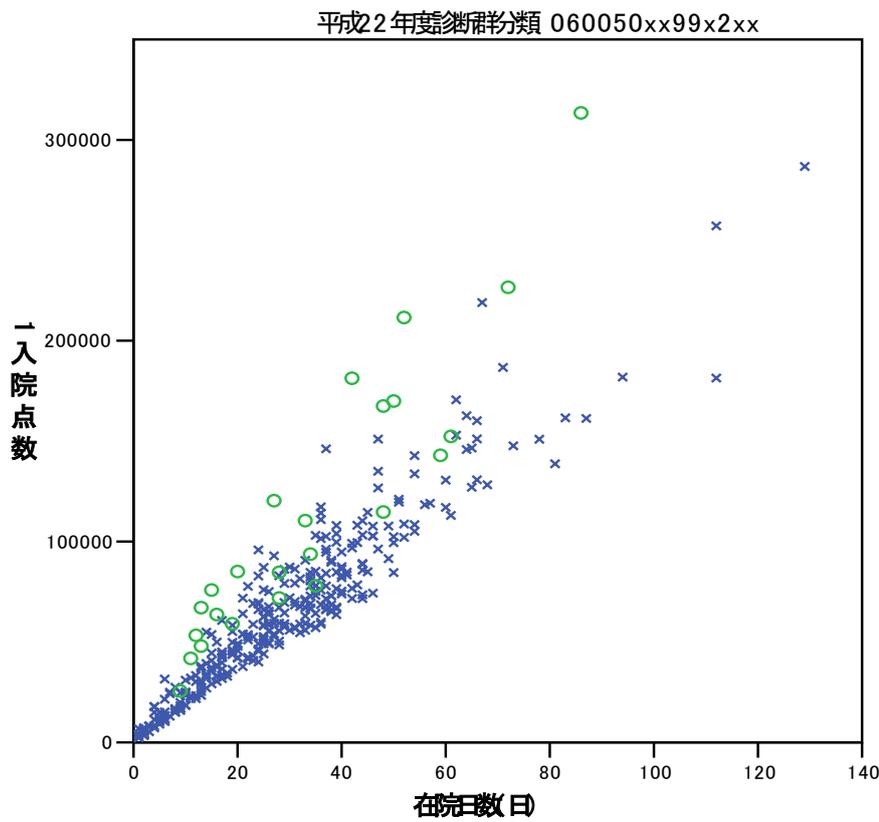
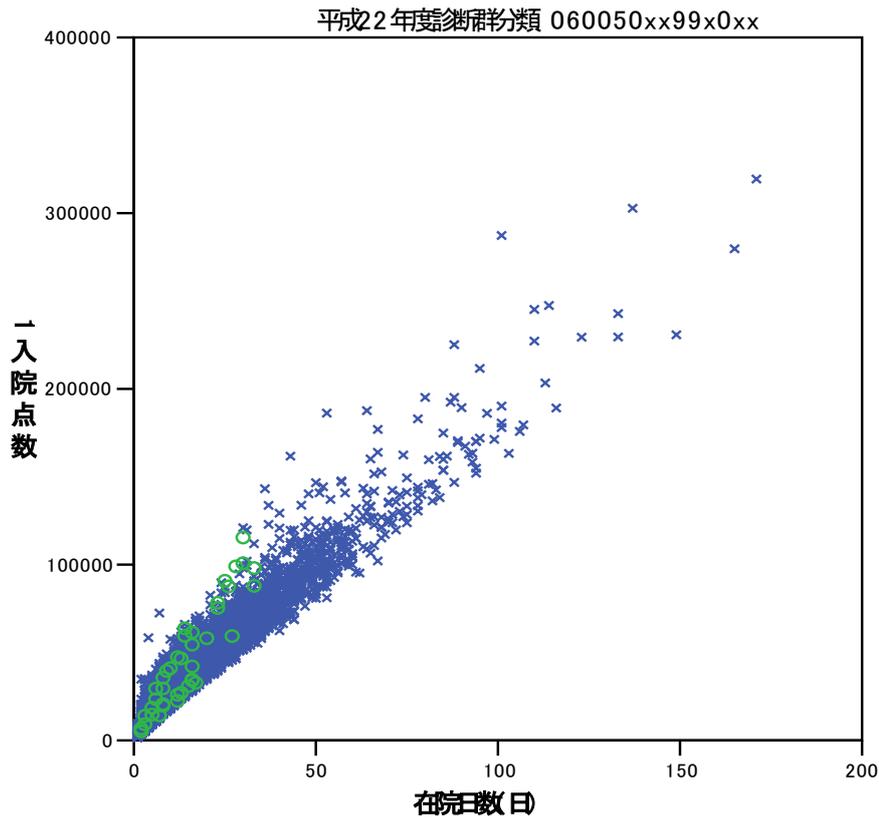


平成22年度退院群分類 060050xx9712xx



平成22年度退院群分類 060050xx9713xx





<参考>

ネクサバル錠200mg(ソラフェニブトシル酸塩)

- ・追加となった効能・効果（平成21年5月）：

**切除不能な肝細胞癌**

- ・用法・用量：

1回400mgを1日2回経口投与する。

- ・薬価：

200mg 1錠 5,426.20円

### 3. 小児脳性麻痺患者に対するA型ボツリヌス毒素

#### 【対象となる疾患】

070140 脳性麻痺

140490 手足先天性疾患

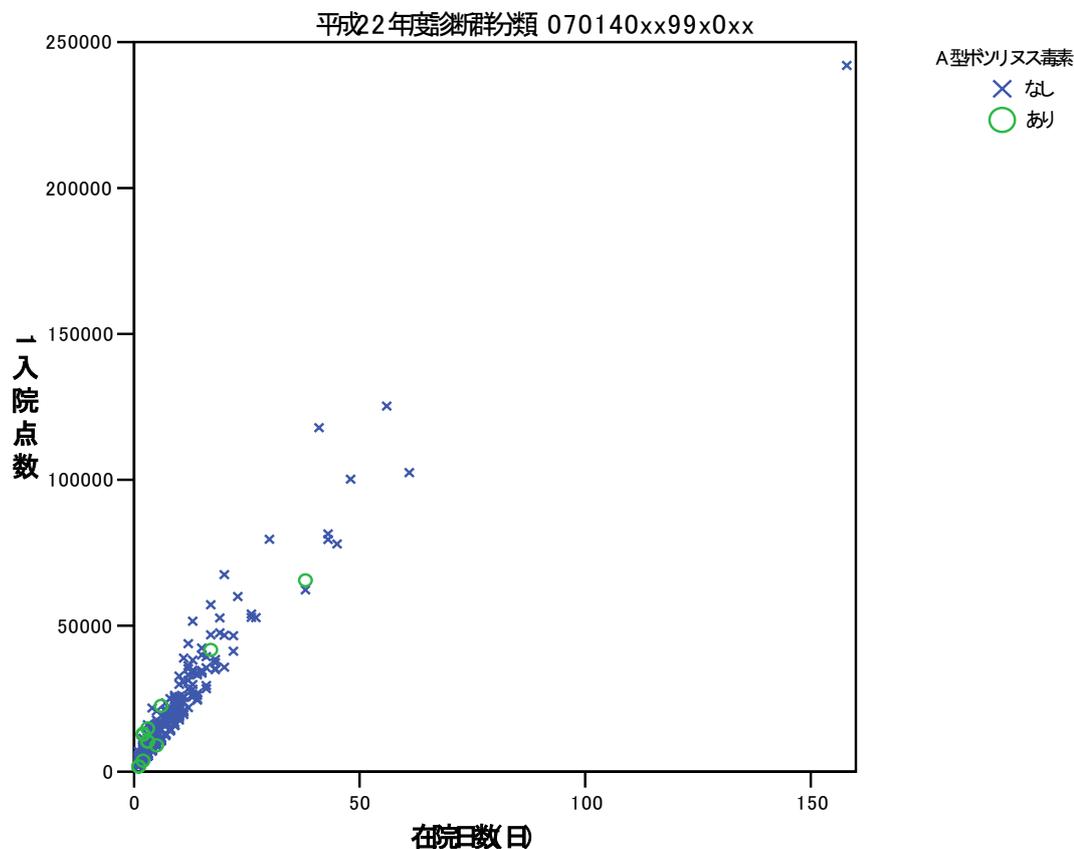
7 診断群分類中 A型ボツリヌス毒素 10 症例以上 となったのは 1 分類のみ

070140xx99x0xx

脳性麻痺 手術なし 手術・処置等 2 なし

070140xx99x0xx	薬剤なし	薬剤あり	全体
件数	332	14	346
平均在院日数(日)	7.67	6.21	7.61
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	17,737	16,636	17,692
一日当たりの包括範囲出来 高点数平均(点)	2,476	3,275	2,505

<当該診断群分類における散布図>



<参考>

ボトックス注50／ボトックス注100(A型ボツリヌス毒素)

- ・追加となった効能・効果（平成21年2月）：  
小児脳性麻痺患者の下肢痙縮(2歳以上)に伴う尖足
- ・用法・用量：  
4単位/kgを3ヶ月以上間隔をあけて投与
- ・薬価  
100単位1瓶 92,249円  
50単位1瓶 51,062円

4. イマチニブ抵抗性消化管間質腫瘍に対するスニチニブリンゴ酸塩

【対象となる疾患】

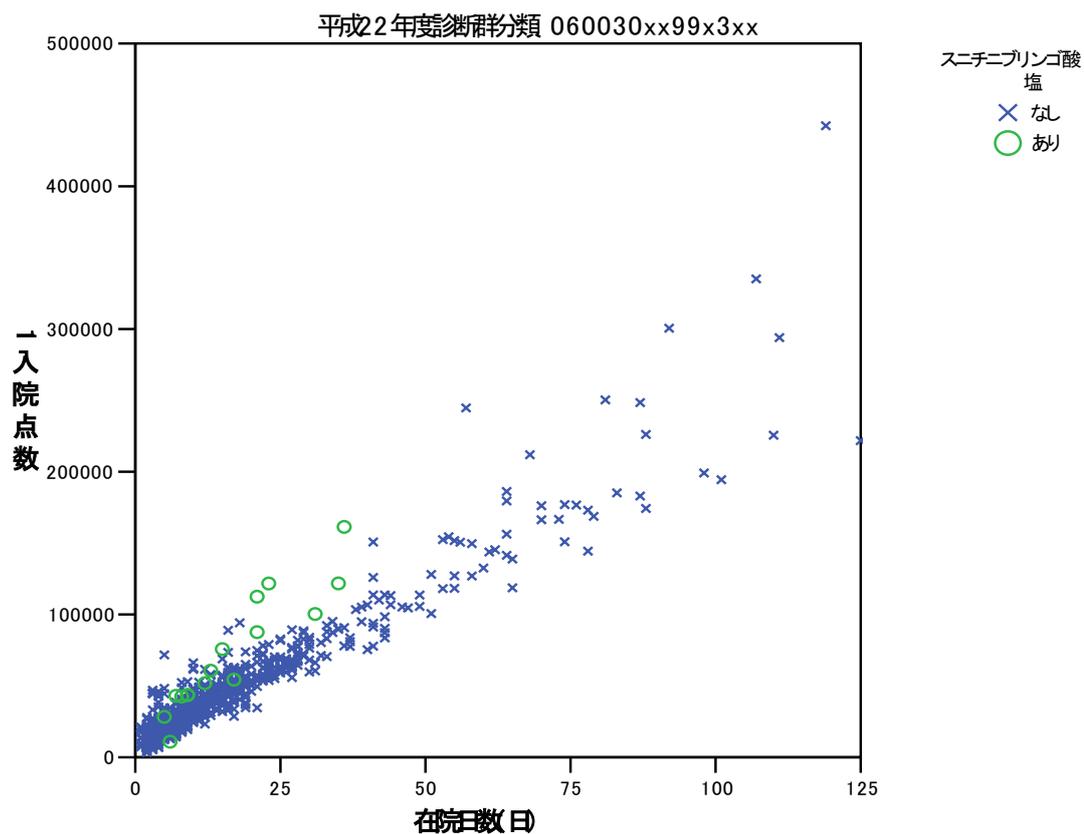
- 060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む）
  - 060020 胃の悪性腫瘍
  - 060030 小腸の悪性腫瘍
  - 060035 大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍
  - 060040 直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍
- 139診断群分類中 スニチニブリンゴ酸塩10症例以上 となったのは 1分類のみ

060030xx99x3xx

小腸の悪性腫瘍 手術なし 化学療法ありかつ放射線療法なし

060030xx99x3xx	薬剤なし	薬剤あり	全体
件数	1,377	16	1,393
平均在院日数(日)	10.91	16.75	10.98
一入院での包括範囲出来高 点数平均(点)	35,079	72,494	35,509
一日当たりの包括範囲出来 高点数平均(点)	3,947	4,331	3,951

<当該診断群分類における散布図>



<参考>

スーテントカプセル12.5mg(スニチニブリンゴ酸塩)

- ・追加となった効能・効果（平成20年6月）：  
イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍
- ・用法・用量：  
1日1回50mgを4週間連日投与し、その後2週間休薬
- ・薬価：  
8,546.30円/錠